



# NEWS

2025/3/14

## MINOLONが織研新聞社主催の 「第11回織研天然繊維特別賞」 を受賞しました。

興和株式会社(以下、「興和」)は、織研新聞社が主催する「第11回織研天然繊維特別賞」を受賞しました。ミノムシ繊維素材「MINOLON」の事業化とブランドの展開が評価されました。

織研天然繊維特別賞は、天然繊維業界の進展を促進するために、優れた素材や技術革新、マーケティング活動に対して授与されるものです。



佐々木社長(織研新聞社)より盾を受け取る野々村副社長

興和は、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)との共同研究を通じて、ミノムシ繊維がクモ糸を凌駕する破断強度とタフネスを持つことを解明し、屋内人工飼育の確立により、ミノムシ繊維の安定生産に成功しました。また、ミノムシが生成するシート(MINOLONシート)を炭素繊維と複合することで、スポーツ用品への用途開発を実現し、さらにミノムシ繊維を強化材としたFRP(強化繊維プラスチック)の開発等、今後多岐にわたる用途展開が期待されます。このように、古くから利用されている天然繊維に新たな価値を見出し、事業化を成功させた点が高く評価されました。

贈呈式は2025年3月6日に東京都内のホテルで行われ、代表取締役副社長執行役員の野々村明輝へ盾が贈呈されました。

今後はMINOLONブランドのさらなる成長を目指し、新たな価値の創出に努めてまいります。